

時例ハ東京モアリ大阪モアリ神戸モアリ京都モ
ニテアヘ斯ラガフ状態アルナハ夫レ矢張リ金小約五
萬別單一组合ニ合同シテハナヌ、但此問題ハ實
際上ノ問題トシテ今而正ニ実行スルトホトハ補助團體
之等情入ニミカラ共ニ可能力不可能カト云々事ハ十
分ニ難易、ハニトニテ解消サセラム問題トシテハ正シ
ハ事アヘンタクニスカラ、日本ハ極度ニ力弱キニカ
現シ居セドウハナカニ、ナカニナカナキ天シガ表現ニ近
キ方法ヲ執ラナケ六ナラナイ。

夫シハ何ウシタニ立イカ、先ツ自分ハ溫固体評議會
ノ產業別一大別スル、サウテ其ノ大別ナシタルノ產業
各々機関紙シ統一スル、從來ノ機関紙トヨツモハ變
同監ノ組織ノ通リニ種々雜多丸況シカ羅シトレ

載セラレバ何事共處ニ統一ガナク全ノ無方針ナ迷リカテ
アフタ夫レニ對シニ成ルハ斯ラ云フ方针ノ下ノ機関紙ヲ奏
行シヤラトスルモノニアフ、例ハ四頁ノモナシハ三頁、
共通ノ問題ヲ載セアト一頁ハ特種ノ產業別ノモナラ載
セル、所謂產業版ヲ梅ヘルト云フ事ニシタイ、サウシ
產業的聯合ノ觀念ヲ養成シ產業的協力ノ精神ヲ
助長スル。

更ニ產業別協議委員会ト云フモナラ設立共ノ大別サレタ
ル所ノ各產業別ノ組合ハ協議委員会ト云フモナラ設立
隨時會議ヲ開ク外ニ常任委員会ト云フモナラ置キマシテ、夫シ
ハ產業別組合同ノ事務ノ研究統一ヲ圖ル事、又全而的
產業別合同ノ機運ヲ促進スル事、又他ノ團體印シ評
議會以外同一產業ノ組織労働者ノ團体ガアルナレバ、夫